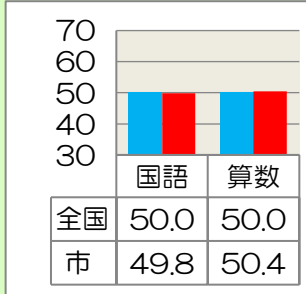


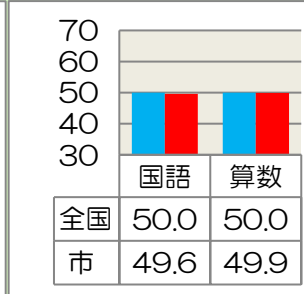
長崎市学力調査

- ◇対象学年・教科
小学3・4年生(国・算)
中学1年生(国・数)
中学2年生(英):英検IBA
- ◇結果数値
標準偏差(国・算/数)
正答率(英)

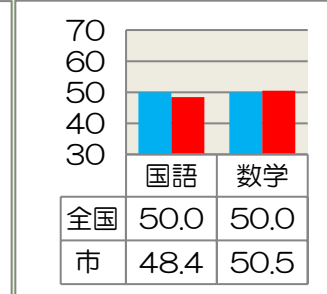
【小学3年生】



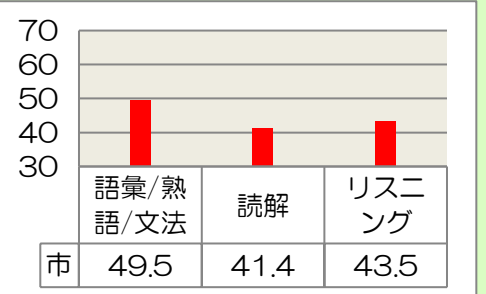
【小学4年生】



【中学1年生】



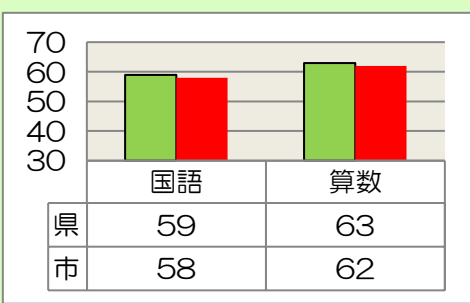
【中学2年生】平均スコア 697.4



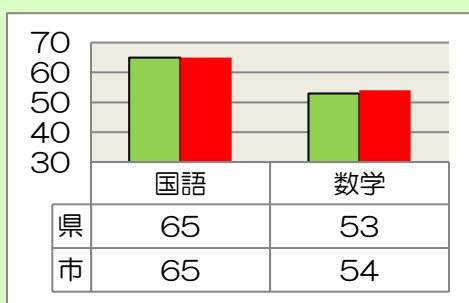
長崎県学力調査

- ◇対象学年・教科
小学5年生(国・算)
中学2年生(国・数)
中学3年生(英)
- ◇結果数値
正答率

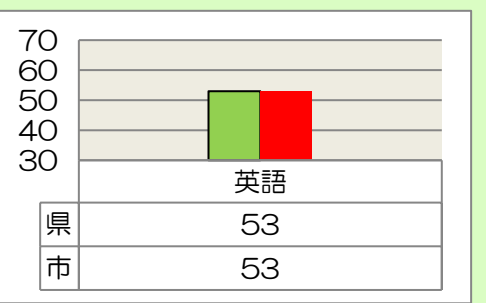
【小学5年生】



【中学2年生】



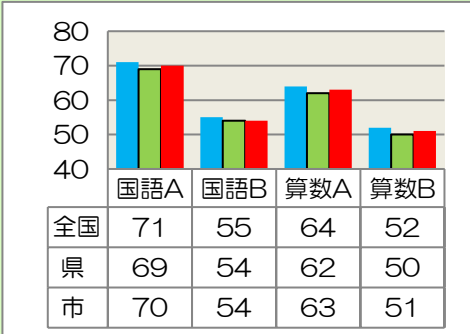
【中学3年生】



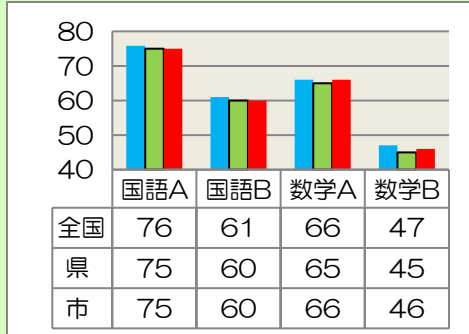
全国学力・学習状況調査

- A:主として「知識」に関する問題
B:主として「活用」に関する問題
- ◇対象学年・教科
小学6年生(国・算・理)
中学3年生(国・数・理)
- ◇結果数値
正答率

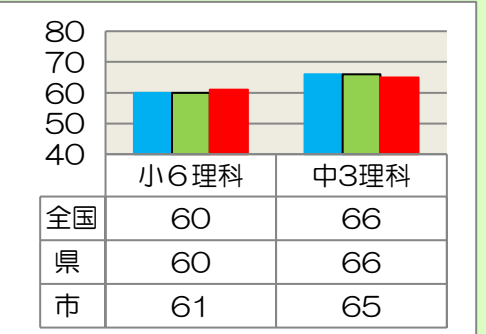
【小学6年生】



【中学3年生】

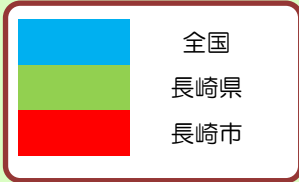


【小6・中3】



各学力調査の実施日

- ◇国・算/数・理 平成30年4月17日(火)
- ◇英(県) 平成30年4月18日(水)
- ◇英(市) 平成30年9月10日(月) ~11月9日(金)



全国学力・学習状況調査結果の概要と改善の方向性

1 学力調査結果の概要

(1) 良好な項目

- 小学校国語では、相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話すことに成果が見られ、中学校国語では、文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える問題に成果が見られた。
- 小学校算数では、根拠や事象の説明、考察などの記述する問題に成果が見られ、中学校数学では、関数及び資料の活用分野における問題に成果が見られた。
- 小学校理科では、観察・実験機器の使用方法に関する問題に成果が見られ、中学校理科では、知識に関する問題は概ね良好である。

(2) 課題がある項目

- 小学校国語では、目的や意図に応じて、文章全体の構成を考えたり、内容の中心を明確にして書いたりすることに課題が見られ、中学校国語では、文脈に即して漢字を正しく書くこと、古典に表れたものの見方・考え方を理解することなどに課題が見られた。
- 小学校算数では、図形の構成要素や性質を基にして、図形を見いだしたり、角度を求めたりする問題に課題が見られ、中学校数学では、論理的に筋道を立てて推論する問題に課題が見られる。
- 小学校理科では、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述することに課題が見られ、中学校理科では、実験における条件制御や探求の過程を振り返る問題に課題が見られる。

2 児童生徒質問紙調査(生活習慣や学習環境等の調査)の結果の概要

(1) 良好な項目

- 昨年度から継続して、小・中学校ともに、全国平均に比べ、「自分にはよいところがある」、「人の役に立つ人間になりたい」、「いじめはいけない」と思っている割合が高く、良好である。
- 中学校では、朝食、就寝、起床に関する全ての質問で、全国平均を上回り、基本的な生活習慣が身に付いている。
- 小学校では、「1日1時間以上勉強する」割合が全国を上回っている。
- 小・中学校ともに、「ボランティア活動に参加したことがある」割合が高い。

(2) 課題がある項目

- 「将来の夢や希望を持っている」と回答した割合は、小・中学生ともに全国平均を下回っている。
- 小・中学校ともに、「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」割合が全国を下回っている。
- 小学校では、「家で、学校の宿題をする」、中学校では「計画を立てて勉強をしている」割合が全国平均を下回っており、特に中学校はその差が大きい。
- 小・中学校ともに、「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思うか」の割合が全国平均を下回り、主体的に学習に取り組む態度に課題が見られる。また、小学校では、「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思うか」の割合が全国平均を下回っている。

3 改善の方向性

- ①基礎・基本定着のための方策 ⇒ (例)「あじさいBOX」や県の学習プリント集などを活用した全校一斉の取組
- ②課題改善のための授業づくり ⇒ (例)「自分の考えやその理由等を書く力や伝え合う力」「情報を整理し、理解する力」を伸ばす授業づくり
- ③家庭学習の習慣化と質的向上 ⇒ (例)小: 今日、学習したことの復習の徹底、中: 自分で計画を立てての実践継続、小中: 家庭学習の仕方についての具体的な指導
- ④夢や目標に向かって挑戦する力の育成 ⇒ (例)小学校からのキャリア教育の充実や体験活動を重視した取組
- ⑤チームで取り組む学力向上 ⇒ (例)「6つの視点」「学力向上カレンダー」「4月と同じ調査問題による検証」等の取組

学校・家庭・地域が一丸となった継続的な取組推進